

## 2015 ASME PVP 出張報告

今回は、米国ボストンで開催された米国機械学会(ASME)のPVP（圧力容器と配管に関わる国際会議）に出席しましたので概要を報告します。

2015年7月18日（土）

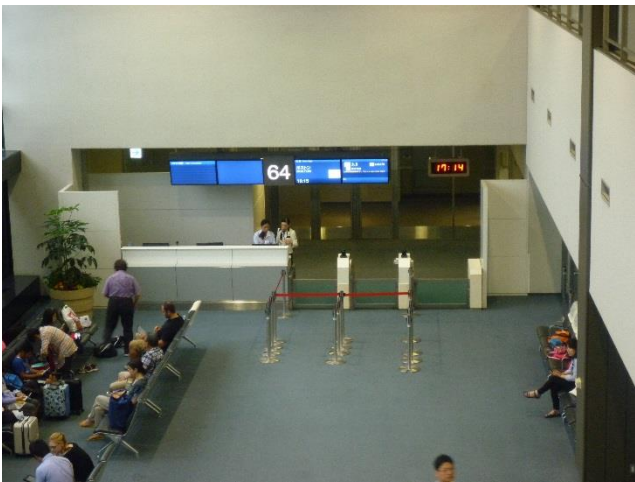
ボストンダイレクト便が夕方のみ運航していましたが、それを利用することになりました。出発当日は土曜日でもあり、道路が混雑することを考慮して自宅をお昼ごろに出ました。新百合ヶ丘発12:20。結局、大きな渋滞に巻き込まれることなく14:35には成田空港第二ターミナルに到着しました。18:30成田発のJL8便。



成田空港に到着！



空港内部の様子。そんなに混んでいません。



64番ゲート



これから搭乗する飛行機の外観写真。





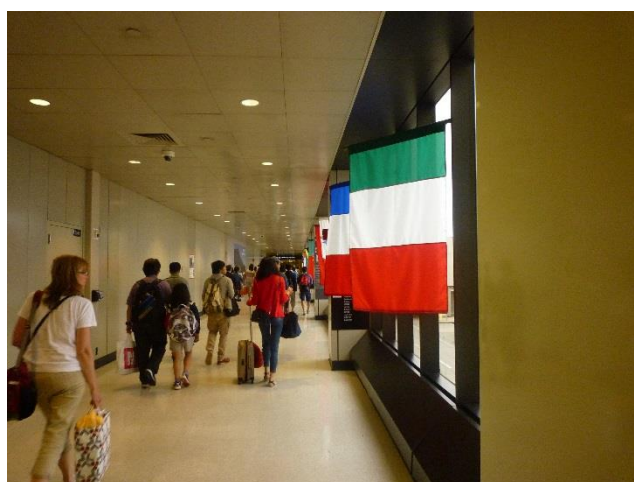
離陸後、飲み物が配られました。背景には侍が画面に映っていますが、映画「武士の家計簿」です。



その後、直ちに夕食が配られました。私はチーズハンバーグをオーダーしました。



12時間ピッタリでボストン空港に到着。到着1時間前に再び食事が配られました。自分で作るモスバーガーです。



現地時間 18:30 にボストンへ。また日も明るく気温も 24℃と暑いくらいでした。

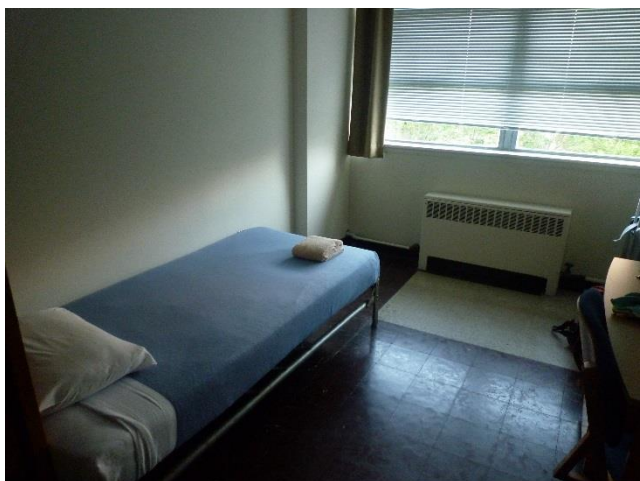


さすがはアメリカ！パスポートチェックには時間がかかりました。どこに行く、どのくらい滞在している、はいいですけれど、誰と会うと聞かれたときには閉口してしまい「そんなに俺のことが知りたいのか？」と聞いてしまいました。すると突然、OKサインが。



ボストンの宿泊施設の値段が高かったため、40 バークレーという安宿に。インターネットで予約しましたが、写真と実際がやはり大きく異なっているのにまた閉口。最悪でした。トイレなし、フロなし。完全に学生時代のバックパックに逆戻り。精神を鍛え直せ！という意味か？



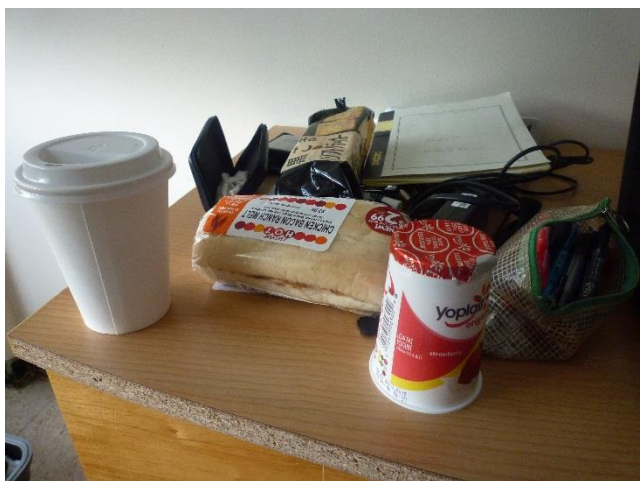


室内レベルは、入ったことは無いけれども日本の独房とほとんど同レベル！ただし、違いは外に自由に出入りできる点でしょうか？

それではおやすみなさい。

2015年7月19日（日）

6:30 起床。夜、治安が悪いのかバイクの騒音、酔っ払いの叫び声、パトカーのサイレンがうるさかった。しかし、途中から記憶がなくなりました。本日はレジストレーションのみ。早朝からメールチェック。



隣にあったセブンイレブン（日本のセブンイレブンとは大きく異なる）でサンドイッチ、ヨーグルトを購入。これと1階にサービスで置いてあったホットコーヒー。サンドイッチの味は結構うまかったですよ。ただし、ホットコーヒーはあいからわずまずい！



9:00 にホテルを出発。フリーダムトレイルに挑戦。あまり歴史についてはよく分かりませんが、イギリスの植民地であったボストン。植民地の人々がアメリカ建国に活躍した足跡をめぐるショートトリップをフリーダムトレイルというそうです。



まずホテルから徒歩 10 分ほどで出発地点の  
ボストンコモンと呼ばれる公共公園に到着。  
すでに暑い！



観光案内所で情報を仕入れます。

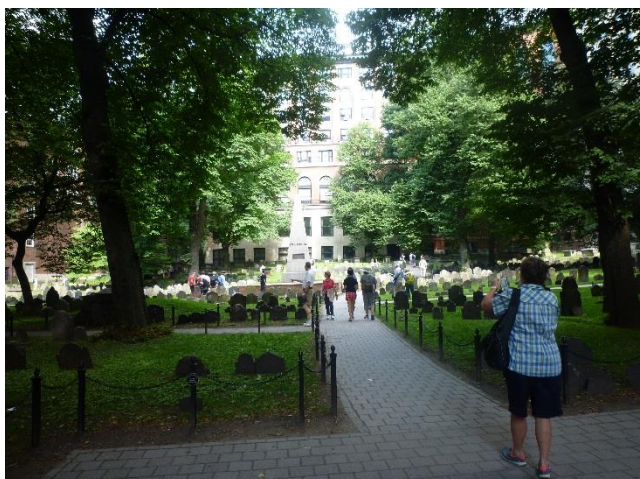


まずはマサチューセッツ州議事堂に到着。写  
真を 1 枚。



つぎにパーク通り教会。





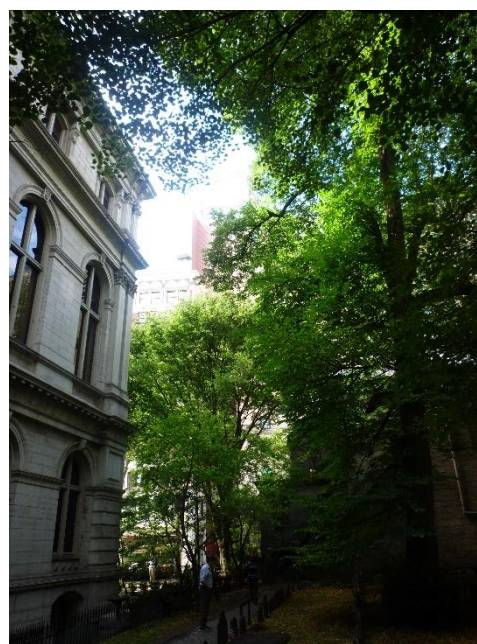
そのお隣にあるグラナリー墓地へ。墓地の入口にいたボランティアの方から説明書を借りて墓地を一巡り。



おつぎはキングスチャペル。



チャペルのお隣にはキングスチャペル墓地。真ん中にある六角形の低い建物はどうやら地下鉄への通風孔のようです。この孔からしきりに電車の車輪の音が聞こえてきました。



墓地の木陰で一休み。





ベンジャミンフランクリンの像とラテン学校だそうです。



ここは集会場。よくわかりませんが。



ビルが建ち並ぶ一角に2階建ての煉瓦。ここが旧州議事堂だったそうです。10ドル払うと、展示物が見られます。私も10ドル払いました。ところで展示物を見て知ったことですが、ボストンはもともと小さな島で、これを埋め立てて現在の地形のようになったそうですね。はじめて知りました。



クインシーマーケット。食堂がいっぱい。人もいっぱい。本来はあと3カ所見なければいけないようですが、暑さにまいてしまいギブアップ。計画変更して港まで、すなわちイギリス交易のための港まで足を運ぶことにしました。



港に到着。



昔は貿易のための船が乗り付けていたと思われるが、現在では金持ちが所有するヨットだらけ。



現代の建物のサイズ

昔の建物のサイズ

港から今度は内陸へステート通りを歩くと旧州議事堂が一望。なるほどこのあたりが昔はアメリカの政治の中心だったのか、と心底理解できました。それにしてもこの写真は昔と現在を明確に比較させてくれた一枚です。

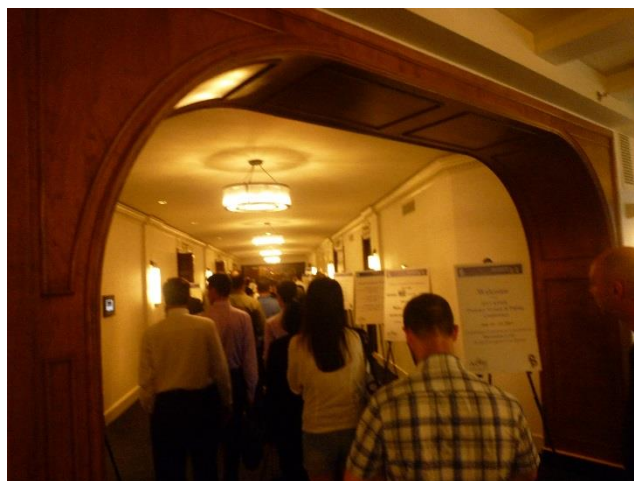
2015年7月20日（月）

本日 5:00 起床。昨夜もパトカーのサイレンなど騒音が激しかったです。しかし、室内の気温がなかなか下がらず、さらに雨も降ったようで厳しい暑さでした。本日から会議が本格的に始まりました。まず 7:30 ごろにホテルを出発し、会場のホテル ポストンパークプラザへ移動しました。

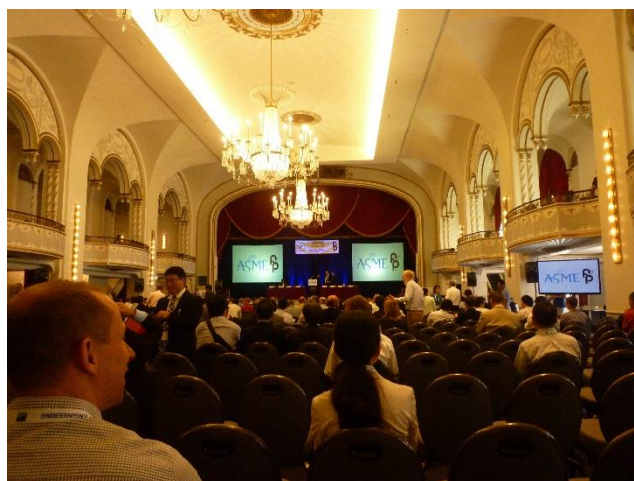




本日の朝食です。昨日同様、サンドイッチ。



ホテル2階でレジストレーション。人ばかりです。



午前8:30開始のセッションを聴講後、10:45からオープニングセレモニー。開会の挨拶とともに2件の基調講演。ひとつは原子力のお話。ふたつめはオンタリオ電力会社の方からの昨今の電力事情のお話。内容は大したことはありませんでした。



昼食は近隣にあったフードコートで。日本食「オオサカ」にて食事。写真がたっぶりの白米の上に野菜炒めがどっさり。味がついていないので、塩コショウをふりかけて頂きました。正直、あまりうまくなかった。





5:45 まで学会。その後、6:15 から 8:00 までレセプション。チーズ、クラッカーなどの簡単な軽食、ソフトドリンクが準備されていました。なお、ビールは 9 ドル、ワインは 10 ドル。とんでもない値段ですが、1 本だけビールをいただきました。

2015 年 7 月 21 日 (火)

本日 5:30 起床。あいかわらず寝苦しい夜を過ごしました。



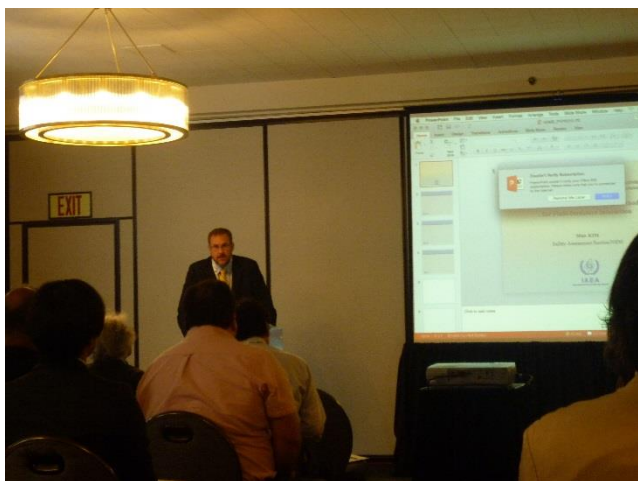
本日の朝食もサンドイッチ！これにオニオンポテトチップス。ここで一言！決してお金が無い訳ではありません。とにかく周囲に食事が取れるところが無いのです！！



7:15 にはホテルを出発。これ以上ホテルにいても蒸し暑いだけです。会場のホテルがとても快適なのでとにかくホテルから出たかったです。

8:30 からのパネルディスカッション IAEA の方の講演ならびに福島第一原発後の安全性に関する基準と規制がどのように見直しされたのか、行政面と技術面から紹介がなされるとともに会場の聴衆から議論がなされていました。大変重要な内容でしたが、流体—構造連成関連の技術が中心でしたので理解するのが大変でした。これを午前中聴講しました。





IAEA の担当者がいろいろと解説しています。規制改定手順についてです。はじめに様々な研究者、技術者から提案が自由になされ、これが数百ある委員会で諮られるそうです。その後、委員会で揉んだ結果がトップクラスで最終決定がなされるということで、3ステップで審議がなされるとのこと。さすが審議プロセスが自由でかつ合理的ですね。



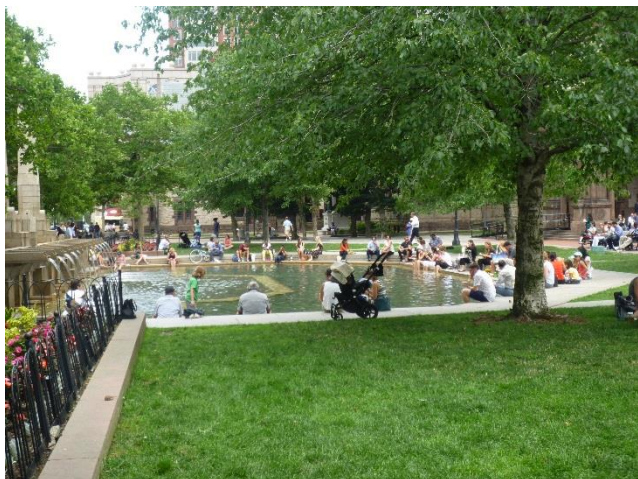
最後に関係者が記念撮影していました。



お昼は近くのフードコートで。ピザ。これで6ドルは高い！



お昼休みは一人でバックベイまでお散歩。公園で市場がひらかれていました。新鮮な野菜、手作り惣菜など美味しそうでした。





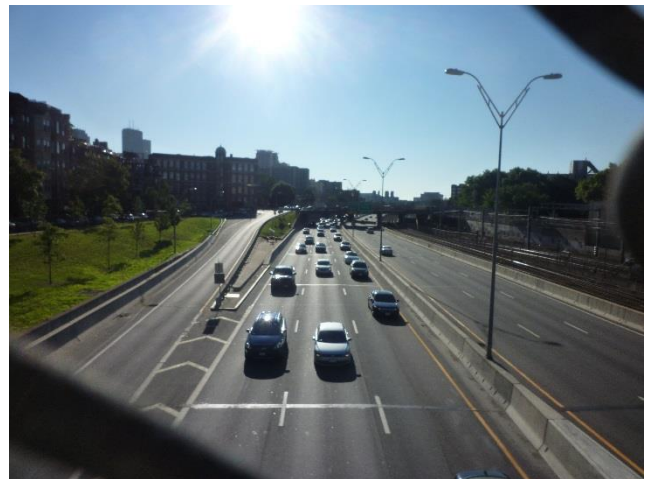
あまりの暑さに皆、公園の小さな池に足を付けて涼を楽しんでいました。その後会場に戻り、14:00～17:45 まで会議に出席。溶接の残留応力シミュレーション、楕円形き裂の応力拡大係数、クリープなど様々な研究成果を聴講してきました。本会議は、技術者向けの会議のために最新の成果というよりも研究成果をどのように実際の問題に適用するのが中心となっているようです。ただし、なかには興味深いアイデアで問題を解決したものもあり面白かったです。また、配管の補修はいかにも現場的な修繕でしたが、アメリカではニーズが高く、そうとう儲かるようです。

2015 年 7 月 22 日（水）

本日 5:00 起床。本日もあいかわらず寝苦しい夜を過ごしました。

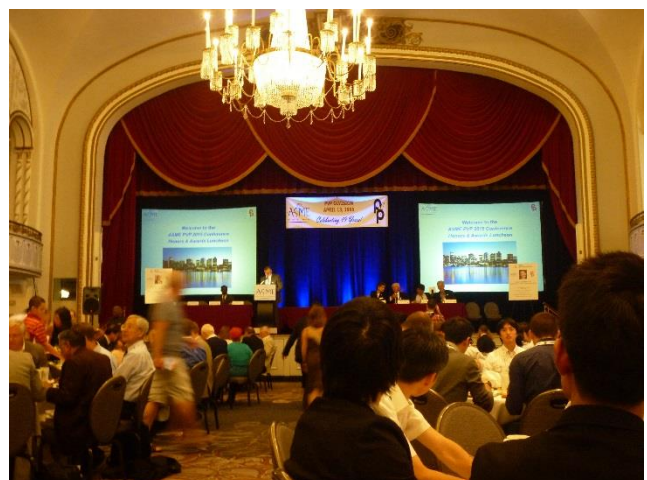


いつも通りの朝食です。



ホテルを 7:40 に出発。ホテルの近くを通る高速道路。通勤時間帯のためか渋滞していました。

クリープ関連のセッションを中心に聴講いたしました。新しい材料が開発されると、そのために設計基準の見直しが図られることとなります。このため、このような会議で発表された基礎的な研究成果が直接的に ASME 設計基準改定に影響を及ぼす、ということが当該セッションを通じて感じられます。



本日は午前中ですべてのセッションが終了しました。お昼は、本会議で昼食が準備されるとともに、ASME PVP アワードなど授賞式が催されました。





昼食後は、高橋さん（CRIEPI）と一緒にちょっとした観光をしてきました。会場から徒歩でボストン美術館へ。

まずは岡倉天心の庭園へ。



ボストン美術館には展示物が豊富にあり、2時間では足りません。私は、エジプト、ギリシャ、フランスの古典を中心に見て回りました。そして最後に“葛飾北斎展”。ここは期間限定の特別コーナーで地下のフロアーすべてが北斎の作品展示にあてられていました。相当な人気のコーナーらしく、多くの人たちがいました。メモをとるなど非常に熱心な人も。





これはコーナーの入り口。



ちょっと一服。地ビール サミュエルアダムスを頂きました。

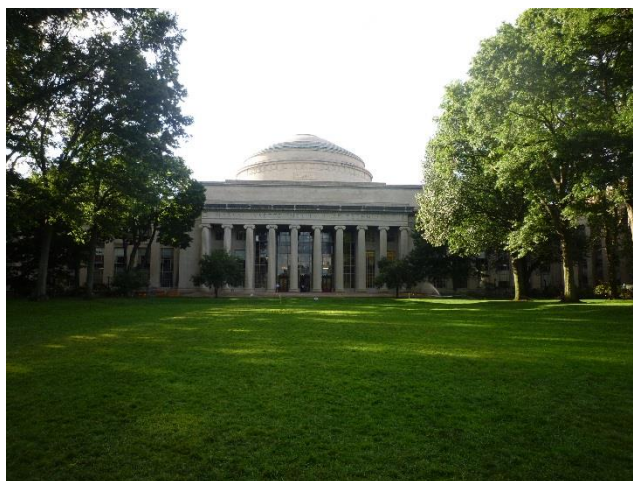


ボストン美術館を出て、歩くこと10分程度でフェンウェイ球場。本日は残念ながら試合がありませんでした。





さらに徒歩でチャールズリバーを渡ります。



そして MIT に到着。写真は本館ですが、これを除いて工場のような無機質な建物が乱立しています。



MIT の近くのチャイニーズレストランで夕食。とりあえずチンタオビールですか。



これにフライドライス。結構ボリュームがありました。



帰りは地下鉄を利用しました。帰宅時間夜の 9:00 でした。



2015年7月23日（木）

本日 5:00 起床。



本日発表のため 7:00 にホテルを出発。7:30-のブリーフミーティングに出席。立派な朝食が準備されていました。



8:30-10:15 は補修と規格に関する興味深い内容を聴講しました。様々な損傷事例とそれに対する補修適用事例など紹介されました。10:30-12:15 のセッションにて研究成果を報告（写真）。最終日にも関わらず多数の聴講者が参加。また、質問も多数頂きました。



写真は質疑応答中の様子。ヨーロッパで規格化が進められているスモールパンチ試験法と当研究室で研究を進めているインデンテーション法の違いとメリットなど説明。こちらの試験法の優位性を理解してもらえたと思います。質問者からメールでさらに問い合わせたいなど、積極的なアプローチを受けました。





本日のお昼もフードコートで。フライドライスと餃子のセットを頂きました。味は。。？



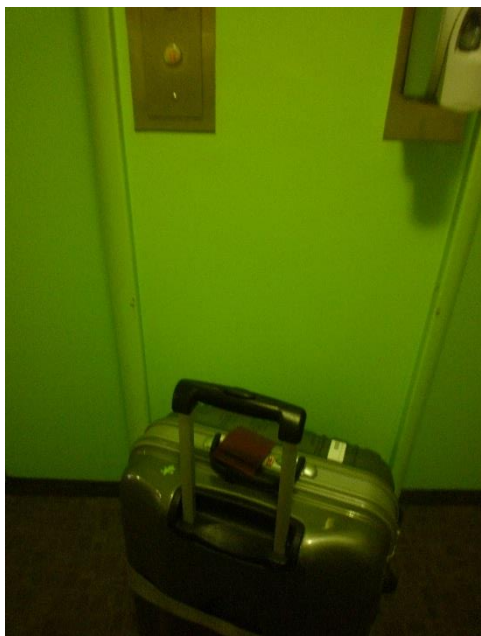
午後もしっかり聴講しました。17:00にすべてのセッションが終了。ひとりでバックベイを散策。すると途中でリカーショップを発見！思わず店に吸い寄せられて1本ビールを購入してしまいました。写真はビール。

2015年7月23日（木）

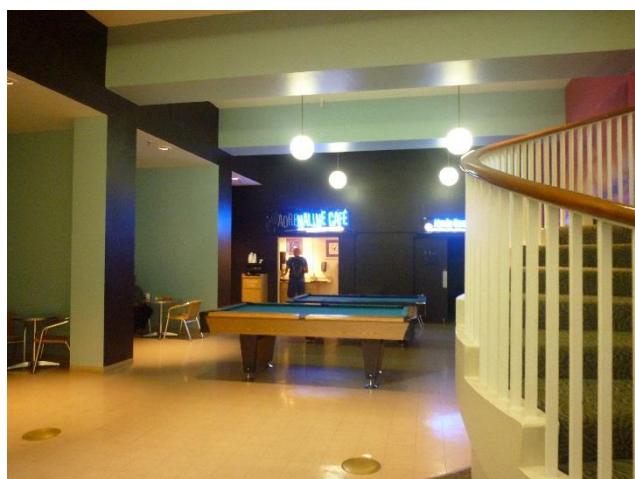
本日 4:00 起床。帰国前はなるべく早めに起きて身の回りの整理をします。頭はボーっとしていますが、これが私の帰国後の時差ぼけ解消法です。このためアメリカに来てから一度も時差ぼけで悩まされませんでした。

アメリカ ポストン ローガン空港に到着した時には知人と偶然会い、タクシーに便乗させていただきました。帰りはひとり。ホテルの近く（徒歩10分程度）のところにある地下鉄で空港まで移動することにしました。





ホテルを 8:00 にチェックアウト。蒸し暑い最低のホテルでしたが、いざ出発となると感傷的になるものです。

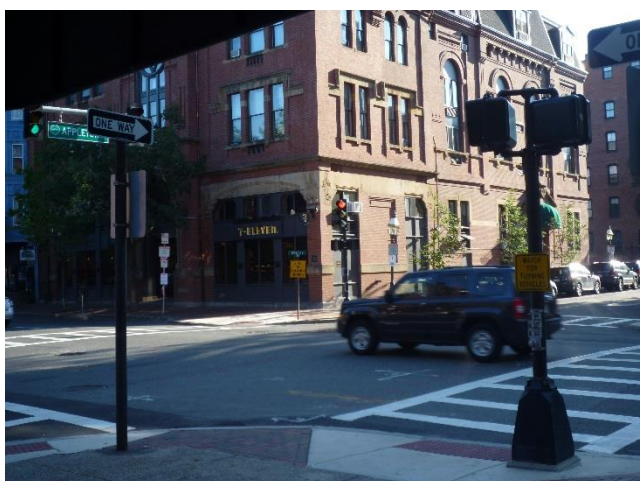


出発前に一通り1階フロアを撮影。写真は、ビリヤード+ちょっとした長期滞在用のクッキング場。といっても温水+電子レンジしかありませんがね。



ホテル1階のロビー。意外と広いのです。





朝食を毎日購入したセブンイレブンに別れを告げつつ、重い荷物を引きながらホテルを出発。



橋を渡って右側によろっとイエローラインのバックベイステーションが見えてきました。



駅に到着。構内を歩いていきます。



電車に乗り込みます。目指すはステート駅。ステート駅到着後、今度はエアポート駅までブルーラインで移動します。

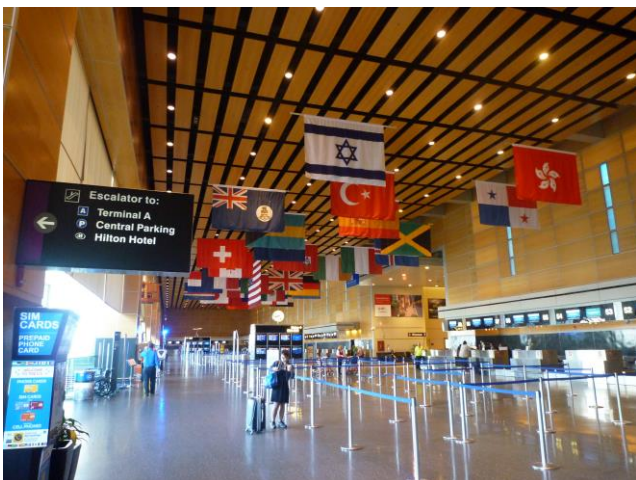




エアポート駅から無料バスに乗車してゲートEまで移動。



ようやくと空港に到着しました。ホテルからここまで約50分程度かかりました。実はタクシーを利用すると20分。地下鉄を乗り継いでいくと待ち時間、移動時間がかかりますからボストンに出張される方、遊びに行かれる方は注意しましょう。値段は、タクシーが約50ドル、地下鉄移動ですと2.65ドル。お金をとるか、時間をとるか？



ローガン空港は意外と狭い。10:30～チェックインカウンターがオープン。



13:30に離陸。離陸後、軽食と飲み物が配られます。





その後、食事が配られました。



食後のデザート。アイスクリーム。



離陸後6時間で軽食。



着陸2時間前に食事が配られました。

定刻どおり15:30ごろに成田空港第二ターミナルに到着。ご苦労様でした。高速バスが16:40でしたので、成田空港で随分と待たされましたが、渋滞に巻き込まれることもなく無事19:20ごろに帰宅できました。